

# 令和2年度第4回神岡地域協議会会議録

令和3年3月2日

神岡地域協議会

## 令和2年度第4回神岡地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名について	4
■ワークショップ	4
■案件	
(1) 地域枠予算活用事業について	6
■その他	8
■閉会	9
■署名	10

# 令和2年度 第4回神岡地域協議会 会議録

---

■日 時： 令和3年3月2日（火） 午後2時

■会 場： 神岡農村環境改善センター 多目的ホール

■出席委員： 10名

池田君男、 工藤容子、 今真弓、 今野由美子、  
齊藤 劦、 齊藤 亘、 佐藤和彦、 鈴木幸一、  
高橋しげ子、 高橋 保

■欠席委員： 4名

伊藤明美、 佐々木尚美、 高橋尚子、 中村淑子

■出席職員： 4名

小田原 一春（神岡支所長）  
進藤 稔剛（市民サービス課長）  
舩谷 恵理子（地域活性化推進室 主幹）  
佐藤 孝（地域活性化推進室 主査）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名について
- 5 ワークショップ
- 6 案件  
（1）地域枠予算活用事業について
- 7 その他
- 8 閉会

---

(午後2時 開会)

○進藤市民サービス課長 (以下「市民サービス課長」と表記)

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。  
ただ今から、令和2年度第4回神岡地域協議会を始めさせていただきます。  
はじめに齊藤会長よりごあいさつをお願いします。

○齊藤神岡地域協議会会長 (以下「会長」と表記)

皆さんこんにちは。今日は雨の中ご参加いただきましてありがとうございます。  
地域協議会委員の皆様には、神岡地域のために日頃からご協力をいただき、感謝申し上げます。

令和2年度も残り1カ月を切って終わろうとしている時に、皆さんに新年のあいさつと  
いいですか、このメンバーでお会いするのは今年初めてということになってしまいました。  
いろいろな状況が重なってこのようなことになってしまいましたが、なんとかお許し願  
いたいと思います。

今回は第2回目のワークショップで、神岡地域を盛り上げていきたいなと思いますので、  
どうかよろしく願いいたします。今日はコーディネーターに八嶋さんと奥さんと男鹿さ  
ん、そして中央公民館から高橋さんをお招きして進めてまいりたいと思いますので、ど  
うぞよろしく願いいたします。平和中学校の生徒の皆さんには、今日も活発な意見を期待  
しておりますので、よろしく願いしたいと思います。

前回からあまりにもタイムラグがありまして、前回のワークショップのご記憶は残って  
いるでしょうか。私も「ワクワク」とか「ドキドキ」とか「いきいき」というようなワー  
ドだけが頭に残っておりまして、そのあたりを頼りに探りながら、2回目のワークショ  
ップを進めてまいりたいと思いますので、なんとか皆さんの良きアイデアをどんどん願  
いしたいと思っております。これもひとえに、神岡が神岡として残っていくために、今日、  
皆さんでアイデアを絞っていただくわけです。そのあたりのご理解をいただきながらよ  
ろしく願いいたします。

委員の皆様には、後で協議会の案件もございますので、私の挨拶は短めにして、ワーク  
ショップの方にたっぷり時間をとってまいりたいと思います。今日はどうかよろしくお  
願いいたします。

○市民サービス課長

ありがとうございました。  
続きまして、小田原支所長よりごあいさつを申し上げます。

○小田原支所長 (以下「支所長」と表記)

本日は、年度末のお忙しい中にもかかわらず、ご出席いただきましてありがとうございます。  
す。

先般、1月13日に開催を予定しておりました地域協議会につきましては、近年にない降  
雪の状況などから、急遽、延期といたしましたこと、まずもってお詫び申し上げたいと思  
います。申し訳ございませんでした。

今冬の神岡地域の雪の状況をみてもみますと、雪の降り始めは例年よりも遅く、12月14

日に初めての積雪7cmを観測しました。しかし、その後の連日の降雪で、12月の22日には、月の最大積雪深となる86cmとなり、年が明けた1月11日には、今冬最大の1m50cmを記録、2月の最大積雪深は、2月5日に1m41cmを記録しております。

この間、大仙市では1月4日に豪雪対策本部を立ち上げて、雪害や雪下ろしの注意喚起、また高齢者世帯などの雪下ろし業者の斡旋などを行っております。また、秋田県では、市町村からの状況報告を受け、豪雪では初めてとなる災害救助法を県南7市町村に適用して、雪対策にかかる経費の補助などを行っております。

一方、除雪の共助活動として、1月13日に市役所神岡支所職員が小・中学校の校門付近や通学路の除雪を、1月15日と2月19日には福祉協議会神岡支所が主体となり、関係団体と連携をとって「雪まる隊」による高齢者世帯などの除雪活動を実施しております。

神岡地域の豪雪による被害状況ですが、人的被害につきましては、雪下ろし作業中の事故で、重傷者が1名。建物被害につきましては、住家被害2棟で、内訳は全壊と一部損壊がそれぞれ1棟、非住家につきましては、全壊2棟、半壊1棟、一部損壊1棟の計4棟、農業被害につきましては、水稻育苗ハウス25、野菜ハウス3、格納庫ハウス2、格納庫が1棟の合わせて31件の被害がありました。また、ハウスの中で栽培しているハウレンソウやアスパラ菜などの作物被害やトラクターなどの破損も発生しております。

また、暴風の被害も発生しており、1月7日には倒木や街路灯の傾き、2月4日には吹き溜まりによりナガイレーベン付近で車8台の立ち往生が発生しました。さらに2月15～16日の暴風雪では、屋根のトタン剥離など4件の被害が発生しました。

なお、2月13日午後11時8分頃に発生した福島県沖を震源地とする地震では、幸いにも大仙市内において被害はなく、ほっとしているところでございます。

さて、次に前回から本日までの市内の大きな行事についてですが、1月5日には、大仙市消防団出初式が大曲市民会館で開催されました。今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、観閲式と分列行進は行わず、出初式も出席者を縮小しての開催となりました。神岡支団においても、長年の勤続により、たくさんの団員が表彰されております。また、2月16日、大仙市技能功労者表彰が大曲で行われ、席上、宇留井谷地の工藤儀一さんが建築大工分野において、卓越した技術を持ち、長年精進された技能者として、市長から表彰を受けられております。詳細につきましては、市の広報3月号をご覧ください。

また、2月には、お二人の方が100歳を迎えられ、市から長寿祝い金が贈られております。お一人は、北檜岡地区の武藤フミさんで、現在お暮らしの施設での贈呈となりました。もうお一方は、北檜岡地区の渡邊ツタヨさんで、自宅での贈呈でした。お二人とも100歳には見えないほど若々しいお顔で、90歳過ぎまで畑仕事をしていたとのことでした。これからもお健やかに過ごしていただきたいと願っております。

以上、管内の主な状況についての報告でした。

本日は、長丁場になりますが、何卒、よろしく願いいたします。

## ○事務局（地位活性化推進室）

この後の進行につきましては、大仙市地域自治区の設置に関する条例第8条4項の規定に基づきまして、齊藤会長をお願いいたします。

## ○会長

会議を始める前に、先程ご報告をするのを忘れてしまして、皆さんにご報告させていただ

きます。昨年中に行いました小中学生表彰事業ですけれども、小学校6年生と中学校3年生を対象に記念品と賞状をお渡ししたのですが、両校の校長先生より大変丁寧なお礼のあいさつがございましたので、皆さんにご報告させていただきます。

それでは会議を始めます。

本日、伊藤明美委員、佐々木尚美委員、高橋尚子委員、中村淑子委員より欠席の届け出がされておりますが、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立することをご報告申し上げます。

次に会議録署名員を指名いたします。本日、第4回の会議録署名委員は、11番高橋しげ子委員と12番高橋保委員にお願いいたします。

では、ワークショップに入らせていただきます。よろしくお願いいたします。

### ○支所長

それでは、私の方から講師の皆様をご紹介させていただきます。

前回に引き続きまして、本日講師としてお招きいたしました、県南NPOセンター理事の八嶋英樹（ヤツシマ ヒデキ）様です。

同じく、コーディネーターの奥ちひろ（オク チヒロ）様です。

続きまして、まちづくりファシリテーターの男鹿きみこ（オガ キミコ）様です。

最後に、第2グループのファシリテーターは、神岡中央公民館の高橋寛光（タカハシ ヒロミツ）主査です。皆様よろしくお願いいたします。

それではよろしくお願いいたします。

### ○奥コーディネーター

皆様、改めまして秋田県南NPOセンターからまいりました、奥ちひろと申します。本日は、私の方で全体進行をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。準備ができますまで少々お待ちください。その間、スタッフのご紹介をさせていただこうと思っております。それでは男鹿さんの方から順に自己紹介をお願いします。

### ○男鹿ファシリテーター

大仙市太田町の方で、馬との触れ合いや子ども達の体験活動の支援などをしています、ちっちゃいもの倶楽部の男鹿と申します。県南NPOセンターで主催された若者会議などに参加したのがきっかけで、地域づくり活動に関わらせていただいております。今日はよろしくお願いいたします。

### ○奥コーディネーター

ありがとうございます。では、八嶋さんからも自己紹介をお願いします。

### ○八嶋理事

八嶋です。前回に引き続き、今回もまたテーブルの方に入ってファシリテーターをやらせていただきます。どうかよろしくお願いいたします。

### ○奥コーディネーター

ありがとうございます。では、今日はこのメンバーで進めさせていただきたいと思っております。

## 【ワークショップ】

### ■ワークショップのねらい

地域づくりの主体として、住民の意見を大仙市に届ける橋渡しとなり、地域で活動していくためのヒントを見つける。

### ■前回の振り返り（参加者から出た意見のまとめ）

- ・安心や親しみが心地よさとして感じられ、くつろげる神岡になってほしい。例えば、神岡らしい町並みがいつまでも残っている、地域の人達が思い合い尊敬しあって、お互いに声を掛け合うような神岡であれば、外に出た人もまた戻りたいと思うだろうし、若い人も集まりたいと思うのではないか。
- ・ワクワク、いきいき楽しい気持ちで、どっぷりはまりたくなるような神岡になってほしい。たくさんの人が参加したくなるような行事やイベントがあって、参加することで人とのつながりが広がっていくような、楽しい広がりがあるような神岡が良いのではないか。

### ■グループ内自己紹介

### ■神岡の現状（良いところ・気になるところ）についてのグループワークと全体共有

#### 【1 グループ】

- ・自然が多い、観光用の施設が整備されているなどの良いところがある。
- ・良いところもあるが、悪いところの方に目がいってしまう。若い人達も少なくなり、空き家が増えている、交通の便が悪く不便なところがあると思う。
- ・若い人達がワクワクする場所や仕事がない、農業もなかなか先が見えてこないということもあり、若い人達がなかなか帰ってこないのではないかと思う。
- ・いろいろと大変だが、若い人達が帰ってきた時に、この素晴らしい自然と神岡地域が残っていたら良いと思う。

#### 【2 グループ】

- ・みんな元気なところや人付き合いの良さ、公共施設の充実、豊かな自然、特色ある産業といった長所がある。
- ・短所としては住みやすさに欠けている、道にゴミが多い、若い人の流出や少子化、生活環境の悪化などの意見が出た。
- ・長所がある一方で短所もたくさんあるので、その短所を補うようなことを行っていけば良いと思う。

#### 【3 グループ】

- ・長所としては地域の人々が優しく、挨拶を返してくれ交流がある、治安が良く平和な地域である、土地が広く平地が多い、自然が豊かで公園や施設が多いことから、市外の保育園・幼稚園からも子ども達がたくさん訪れるといったことがある。
- ・短所は、人が少なく空き家が多い、子ども達の姿を見かけることが少ない、街灯が少なく夜道が暗いなどが挙げられる。

- ・街灯は減ってしまったが治安が良いというのは、人との繋がりが強いのだと思う。これからも人との繋がりを大切にしていきたい。

#### 【4グループ】

- ・良いところとして、住民同士の付き合いが良い、観光スポットになるところや自然があり、自然の恩恵を受けられる、治安が良く平和、交通が便利、商業圏が近いなどが挙げられる。
- ・一方で便利さに欠けている、娯楽が少なく楽しみが不足していることから、若者をはじめとして昔と比べて人が少なくなり、空き家も増え過疎に繋がっていくと思われる。
- ・それぞれの要素が互いに深く関わっていると思われる。
- ・良いところはたくさんあるので、それを活かすような対策を考えていくべき。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

皆様、大変お疲れ様でした。

最初の会長さんの挨拶にもありましたが、前回からだいぶ期間が開いてしまいましたが、皆さんそれぞれにモチベーションを上げていただいて、活発な意見交換をしていただけたことをうれしく思います。前回にも増して有意義な時間を過ごすことができたと思っております。ありがとうございました。

この後、5分間の休憩をとりまして地域枠予算活用事業の説明に入らせていただきます。平和中学校と県南NPOセンターの皆様はここで退室となりますので、大きな拍手をお願いいたします。お疲れ様でした。

（休憩）

#### ○会長

それでは再開いたします。

次第の6. 地域枠予算活用事業について、事務局より説明をお願いいたします。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

【資料No. 1-1～1-3に基づき説明】

#### ○事務局（地域活性化推進室）

今年度の地域枠予算ですが、予算額が8,000,000円でございます。いま現在の支出済み額が3,393,483円、執行率が42.4%となっております。ただ、まだ終了していない事業もありますので、この後さらに執行額は増える見込みでして、最終的には3,700,000円前後の支出、執行率としては47%前後になろうかと予想されます。

#### ○支所長

今年度はコロナの影響で、小学校のPTAの事業など、地域枠予算を活用して行っている事業がかなり中止となっておりますので、そのぶん執行率が下がっているという状況です。

#### ○佐藤和彦委員

3,700,000円を使う見込みということでしたが、残額については来年度使えるものでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

残った分が繰り越しということにはならないです。

○支所長

単年度の会計でいきますので、この事業で予算が残ったから次の年の同じ事業に上乘せするということができませんで、新年度は新年度でまた予算の積み上げを行っていくことになります。

○会長

まだ決算額が出ていない事業の申請額を足すと1,000,000円程になりますが、決算の見込額の3,700,000円と支出済額の約3,390,000円の差額とだいぶ違うようですが、減額となる事業があるのでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

決算額が出ていない事業も、現時点で全く支出がないわけではなくて、例えば市民協働型のさくらの会や自治会連合会などについては事業費の一部が既に支出済みでして、執行済みの3,393,483円はそちらも含んだ額となっております。

○会長

決算額が記載されていないものについても、支出はゼロではないということですね。

○事務局（地域活性化推進室）

そのとおりです。

○会長

わかりました。ほかにございませんか。

○工藤容子委員

前に、旧北神小学校の花壇の植栽は一時やめて、中央公園の方の花植えをしようかという話が出たと思ったのですが、それはもう決まったのでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

まだ決まってはおりませんが、令和3年度の実施に行う予定です。

○会長

来年度予算のことになってしまいますが、ライトアップはやらないのですか。

○支所長

春もまた中止になるという可能性はあります。県のイベント開催基準で、屋外なら人を集

めても良いということになれば行うことになるかと思います。

○会長

話を戻しまして、今ご説明のあった地域枠予算活用事業についてご質問、ご意見があればお願いいたします。

今年度の協議会は今回が最後ですか。

○事務局（地域活性化推進室）

はい、そのとおりです。

○会長

今の委員の皆さんは残り何年でしたでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

任期はもう2年残っています。

○会長

では、委員も代わらないので、新年度になってから令和2年度の決算が報告されるということでもよろしいでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

はい、そうです。

○会長

ということですので、ご理解をいただきたいと思います。

ほかにございませんか。

(質問・意見なし)

それでは、案件の地域枠予算活用事業については以上といたします。

続きまして、次第の7. その他に入ります。事務局からお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

先程、工藤委員の方からお話のあった花壇の件ですけれども、前回お願いしたことについて、もう一度お願いさせていただきたいと思います。事務局の案としましては、中央公園にはお子さん連れのご家族なども結構来ているようですが、花壇にはお花が全くない状態ですので、そこにお花があれば良いのかなと思っております。そして、音楽交流館の方は、建物そのものも体育館の利用のみとなってしまったため、イベントはもうできないものと思われまますので、花壇整備はやめてしまうのか、または、あちらの花壇はすごく評判が良くて、感想を電話でお知らせくださる方もいらっしゃるので、両方の花壇を地域協議会の自主事業で行うか、もしくは、音楽交流館の花壇を整備してくださる団体を探してお願いするかを考えていかなければいけません。そのあたりを新年度第1回目の協議会のときに決めた

いと思いますので、皆さんも考えておいていただければと思います。よろしくお願いいたします。

○会長

中央公園は指定管理の中には入っていないのですか。

○事務局（地域活性化推進室）

入っていないです。

○支所長

農林建設課の直接管理で、今は防草シートがかけられています。

○会長

ビュータウンの方々にお願いなどはできないものでしょうかね。

○事務局（地域活性化推進室）

以前に、ビュータウン嶽町内会さんとだけっこ園さんに協力していただいて植栽を行ったことは何度かあったようです。

○支所長

それは公園ができた時の話かと思います。公園ができて2年程、だけっこ園の子ども達とビュータウンの人達、荒屋の老人クラブの人達で花を植えたことはあります。

○会長

それもできなくなってしまったので、防草シートをかけているということですね。

○支所長

そうですね。手を掛けることができなくなってしまったので。

○会長

そうすれば、年度当初に何かしら答えを出さなければならないということですね。  
事務局の方からほかにございますか。

○事務局（地域活性化推進室）

ありません。

○会長

委員の皆様からなにかございませんか。

それでは、大変長い時間でしたが、皆さんの活発なご意見のおかげで有意義な会となりました。ありがとうございました。

これで第4回神岡地域協議会を終わらせていただきます。お疲れさまでございました。

(午後 4 時 4 2 分 閉会)

---

神岡地域協議会運営規程第 7 条第 2 項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

---

---